

憲法しんぶん 速報版
 発行 憲法改悪阻止各界連絡会議 (憲法会議)

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp TEL03-3261-9007
 ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp FAX03-3261-5453

2018年5月28日 (月)
 NO. 861号 本号4頁

国会周辺 森友・加計疑惑徹底追及と 安倍内閣総辞職を求めて抗議行動

総がかり行動実行委員会は24日夜、森友学園疑惑の徹底追及と安倍内閣の総辞職を求めて、衆院第2議員会館前を中心に、抗議の木曜日行動を展開しました。700人の参加者は「安倍政権を倒そう」「政治を変えよう」「9条改憲反対!」と声をあげました。

福山真劫共同代表は主催者あいさつで、公文書改ざん、「日報」隠蔽、データ捏造を繰り返す安倍政権を批判し、「私たちのたたかいで必ず倒そう」と強調しました。そして、24日に告示された新潟県知事選で、野党統一候補の池田ちかこ候補の勝利を必ずかちとり、安倍政権に痛打を与えようと呼びかけました。



「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連」呼びかけ人の長尾詩子さんは「市民と野党との共同を進め、まともで子どもたちに恥ずかしくない政治を実現しよう」と力を込めました。

全労協の中岡基明事務局長は、安倍政権が強行を狙う「働き方改革」一括法案阻止の決意を語り、「なんとしても安倍政権を退陣に追い込む」と表明しました。

立憲民主党、日本共産党、社民党の国会議員が参加し、連帯のあいさつを行いました。共産党の宮本徹議員は「みなさんの声を背に、野党の共同をさらに前に進め、一刻も早く安倍政権を退陣に追い込もう」と訴えました。

「辺野古新基地建設を許さない! みんなで美ら海守ろう」

1万人が国会包囲

辺野古新基地建設に反対「美ら海壊すな 土砂で埋めるな国会包囲行動」が26日、国会周辺で行われ、1万人が参加。「みんなの力で美ら海守ろう」「ジュゴンを守ろう」などとコールし、基地建設阻止と、安倍政権打倒に向けて沖縄と連帯していく決意を固めました。

主催したのは、基地の県内移設に反対する県民会議、「止めよう! 辺野古埋立て」国会包囲実行委員会、総がかり行動実行委員会。参加者は国会正門前、国会議員会館前、国会図書館前、首相官邸前の四つのエリアに分かれて声をあげました。



国会正門前では、国会包囲実行委員会の野平晋作さんが、新基地予定地は軟弱地盤と活断層の疑いがあり、基地をつくることはできないと述べ、「諦めなければ、基地建設阻止はできる」と訴えました。総がかり行動実行委員会の福山真劫さんは、安倍政権に沖縄と日本の未来が壊されてしまうと指摘。「沖縄と連帯し、安倍政権を打倒しよう」と呼びかけました。

オール沖縄会議事務局長の山本隆司さん、へり基地反対協議会共同代表の安次富浩さん、9条壊すな！実行委員会の高田健さんがそれぞれ発言しました。

日本共産党の小池晃書記局長、立憲民主党の近藤昭一副代表、社会民主党の福島瑞穂参院議員、沖縄の風の伊波洋一参院議員が連帯あいさつしました。

小池氏は、「憲法9条を壊し、圧倒的な民意を無視して美ら海に土砂を搬入する安倍政権を許すわけにはいかない」と指摘し、「安倍政権を倒して、辺野古新基地建設も、9条改憲も阻止しよう」と呼びかけました。

さらに疑惑、深まる！森友疑惑

佐川理財局長の答弁に合わせて交渉記録の廃棄

財務省は23日、衆院予算委員会の理事懇談会の場で、森友学園との交渉記録を佐川理財局長の記録は「残っていない」との答弁に合わせて、意図的に廃棄していたことを明らかにしました。決裁文書の改ざんと同時期に並行して行っていたといい、取引の経緯を隠ぺいしようとしていた財務省の悪質性がより強まりました。

昨年2月上旬に森友学園との土地取引が問題となった当初から交渉記録の存否が焦点のひとつになっておりましたが、佐川氏は「残っていない」、2016年6月に学園との売買契約が結ばれた後に「廃棄している」との答弁を繰り返していました。しかし、実際には省内に残っていたものがあり、これを廃棄したというのです。

麻生財務相は25日の閣議後記者会見で、学校法人「森友学園」への国有地売却をめぐる財務省が交渉記録を廃棄していたことについて「極めて由々しきことで、深くおわびする」と謝罪しました。そして、今後の調査結果を踏まえ、佐川宣寿前国税庁長官や関係職員を処分する意向を示す一方で、自身の責任に関しては「一連の問題にきちんと対応することをもって、職責を果たしていきたい」と、これまで通りに辞任を否定しました。

これは国会と国民を欺く、大犯罪です。「極めて由々しきことで、深くおわびする」と謝罪しただけでは許されません。麻生財務相はただちに辞任すべきです。

昭恵氏の関与が明白に！

23日提出された財務省と森友学園との国有地取引をめぐる交渉記録約950ページと、財務省の改ざん前の決裁文書3000ページには、昭恵氏に関わる記述が10回もあり、関与が浮ぼりになりました。その中には、定期借地権の減額要望にいて」と題したメモには、昭恵氏付政府職員の谷査恵子氏からの照会として「(学園側から)優遇を受けられないかと総理夫人に照会があり、当方からお問い合わせさせていただいた」との発言が記載されています。昭恵氏付の谷査恵子氏が「優遇してくれ」と財務省に問い合わせ、掛け合ったことを示しています。

これは明らかに昭恵氏が「関係していた」ことを示すものではないでしょうか。「私や妻が関係していれば首相や国会議員もやめる」と国会で答弁していた安倍首相は、即辞任すべきです。

加計疑惑も深まる！「県・市に誤情報」と家計「うその上塗り」

加計学園は26日、獣医学部新設を巡り、加計理事長が2015年2月に安倍首相と面会し、学部新設計画を説明したとする愛媛県の内部文書について、「当時の担当者が、実際にはなかった総理と理事長の面会を引き合いに出し、県と今治市に誤った情報を与えてしまったようだ」と、2人の面会を否定する1枚のコメントを報道機関に送付しました。

何と酷いコメントでしょうか。ここまで安倍首相の発言とのつじつまを合わせようとするのでしょうか。愛媛県知事も怒っています。でも、本当だとしたら、虚偽の報告で36億円の学校予定地と建設費用の半額96億円を得たこととなります。これは犯罪ではないでしょうか。

各地のとらえかた

埼玉 「2018年5月 輝け！日本国憲法のつどい」を開催！

うらわ市の埼玉会館で24日、埼玉憲法会議主催の「2018年5月 輝け！日本国憲法のつどい」が、平日にも関わらず410人の参加者で開催されました。

冒頭、埼玉憲法会議の代表委員の伊藤稔氏があいさつ。伊藤氏は、5月3日の埼玉新聞への「9条改憲を許さない！」との「平和憲法を守る埼玉の共同センター」「埼玉憲法会議」「戦争させない！埼玉の会」の3者で行った意見広告に、5303個人、1464団体が協力し、大きく成功したことを報告しました。

次に、全国・憲法会議として高橋事務局長、連帯挨拶としてオール埼玉総行動実行委員会の贅田事務局長があいさつ。その後、報告と講演が行われました。

報告は、埼玉・平和委員会事務局長の二橋元長さん。

「埼玉県の軍事基地の現状」のテーマで、埼玉の上空を横田に配備されたオスプレイが勝手気まま飛び回っていることを紹介し、「敵地侵略など特殊作戦が任務のオスプレイC-27Jが埼玉上空で訓練していることを許してはならない」と語気を強めました。さらに、平和委員会としてオスプレイの飛行ルート下の自治体約30自治体のうち20団体と懇談を行ったことを報告しました。

講演は、九条の会の小森陽一事務局長。「決戦の年 安倍9条改憲許さない！」とのテーマで約1時間30分講演しました。小森氏は、3月25日の自民党大会に出された9条改憲の「たたき台素案」の内容と危険性について詳細に説明し、「今、多くの方々に9条改憲の危険性を知らせていくことが重要」と強調。さらに、自衛隊をめぐる法制と世論の変遷、改憲の策動の経過について語り、九条の会の草の根の活動が、改憲賛成が圧倒的に多数だった状況から改憲反対が上回る状況へと変化させてきたことを紹介。さらに、市民と野党の共闘の発展してきた経過を語り、3000万人署名の成功など、安倍改憲を阻止する市民の大運動を呼びかけました。



山梨 甲府駅南口で「安倍政権退陣、9条改憲ノー」集会を開催

「戦争させない・9条壊すな！山梨行動実行委員会」は19日、甲府市のJR甲府駅南口で「安倍政権退陣、9条改憲ノー」の集会を開き、日本共産党、国民民主党など野党の代表と市民ら約80人が参加しました。宮沢由佳参院議員（無所属）があいさつ。中島克仁衆院議員（無所属）から連隊のメッセージが寄せられました。

リレートークで共産党の花田仁県委員長は、「朝鮮半島で歴史的激動が起こっています。9条を生かして平和、協力、繁栄の北東アジアをつくる平和外交こそ求められています。市民と野党の行動を広げ、安倍内閣とともに改憲のたくらみを葬りさろう」と訴えました。

若者団体の「山梨デモクラシーアクション」代表は「改ざん、隠ぺい、お友達優遇の安倍政権を何としても終わりにしたい。怒りを込めて『まともな政治を求める6・24甲府デモ』を企画した」と語りました。

北杜市の「八ヶ岳9条の会」代表は、3000万人署名が北杜市で8600人、有権者21%集まったことを報告。「9条改憲ノーの声を署名に託して大きな力にいきましょう」と話しました。

集会後、参加者は「戦争反対」「憲法守れ」などとコールして市内中心部をデモ行進しました。

埼玉 「野党共闘をすすめる埼玉女性の市民連合」が学習会とパレード

「野党共闘をすすめる埼玉女性の市民連合」は22日、さいたま市で学習会を開き、その後にパレードとスタンディングを行いました。日本共産党の梅村さえこ参院比例候補を含む140人以上が参加しました。

学習会ではジャーナリストの布施祐二さんが「安保関連法（戦争法）で自衛隊はどう変わったのか？」と題して講演。安保関連法は「平時からあらゆる事態に、日米が切れ目なく対処する」と書かれている「日米ガイドライン（防衛協力指針）」の実行方針だと指摘しました。

海・空・陸全てで日米の司令部同居が完成するなど、自衛隊が米軍の戦闘システムに組み込まれたと解説。「安倍政権が作ろうとしている自衛隊と、多くの国民が望む自衛隊との間には大きなギャップがある」と語りました。

スタンディングでは梅村氏が発言し、昨年自衛隊が南スーダンに派遣された際、宿营地の上を砲弾が飛び交い、自衛隊員が遺書まで書いたと強調。「9条を変えたらさらに大手を振って自衛隊を海外に派遣するようになる」と、安倍改憲を阻止する3000万人統一署名への協力を呼びかけました。

今後の予定 森友・加計疑惑徹底追及！安倍内閣は総辞職を！

国会前連続行動への総結集を呼びかけます

「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」は、下記のような連続行動への参加を呼びかけています。全国各地でも様々な行動が計画されています。国会終盤、一つひとつの行動を成功させて、悪法成立を阻止し、安倍内閣退陣、安倍9条改憲阻止に向けて奮闘しましょう！

5月31日（木）	夕方（18時30分～）	国会議員会館前行動	
6月4日（月）	夕方（18時30分～）	市民連合街頭宣伝@新宿西口	
6月5日（火）	夕方（18時30分～）	オスプレイ飛ばすな@日比谷野音	
6月6日（水）	昼（12時～）	共謀罪廃止@議員会館前	共謀罪NO！実
	昼（13時30分～）	院内集会@衆院第二・第1会議室	共謀罪NO！実
6月7日（木）	夕方（18時30分～）	国会議員会館前行動	
6月10日（日）	昼（14時～）	国会正門前大行動	
6月14日（木）	夕方（18時30分～）	国会議員会館前行動	
6月15日（金）	夕方（18時30分～）	共謀罪はいらない@星稜会館	共謀罪廃止絡会
6月19日（火）	夕方（18時30分～）	国会議員会館前行動	

9条改憲NO！政治の腐敗と人権侵害を許さない
安倍政権の退陣を要求する
6・10国会前大行動
6/10（日）14：00～ 国会正門前
主催：6・10国会前大行動実行委員会